

## 福岡県ジェネリック医薬品流通実態調査の調査票の改訂について

## 1 内容

平成19年度から福岡県内の医療機関及び保険薬局に販売されたジェネリック医薬品等の流通実態（市場シェア）について調査を行っており、これまで「旧指標」（医薬品全体に対するジェネリック医薬品の普及率）を用いて普及率を算出している。この度、平成26年度診療報酬改定から、国や他県で「新指標」（「ジェネリック医薬品のある先発医薬品」及び「ジェネリック医薬品」のうちの「ジェネリック医薬品」の割合）が用いられている状況を踏まえ、福岡県も平成27年度（平成27年4月1日以降）から新指標も併せて調査を行いたい。

## 2 調査対象

- 福岡県医薬品卸業協会、福岡県ジェネリック医薬品販社協会、直販メーカー等、その他

## 3 調査方法

## ○ 厚生労働省の方法に準ずる

- 「ジェネリック医薬品のない先発医薬品（新薬）」、「ジェネリック医薬品のある先発医薬品」、「その他の医薬品（局方品、漢方エキス剤等）」、「ジェネリック医薬品」で区分
- 数量：最小数量（1錠、1カプセル、1筒、1本等）を1単位として集計
- 金額：薬価で集計

## ○ 調査票の様式（別紙）

- 下記のとおり改訂する。

【現行：平成26年度調査まで】

先発医薬品等	内用薬	数量
		金額
	注射薬	数量
		金額
	外用薬	数量
		金額
ジェネリック医薬品	内用薬	数量
		金額
	注射薬	数量
		金額
	外用薬	数量
		金額

【改訂案：平成27年4月1日～】

先発医薬品等	ジェネリック医薬品のない先発医薬品（新薬）	内用薬	数量
			金額
		注射薬	数量
			金額
		外用薬	数量
			金額
	ジェネリック医薬品のある先発医薬品	内用薬	数量
			金額
		注射薬	数量
			金額
		外用薬	数量
			金額
その他の医薬品（局方品、漢方エキス剤等）	内用薬	数量	
		金額	
	注射薬	数量	
		金額	
	外用薬	数量	
		金額	
ジェネリック医薬品	内用薬	数量	
		金額	
	注射薬	数量	
		金額	
	外用薬	数量	
		金額	

\* 平成27年4月1日からの調査で新指標を計算するために使用する予定です。

別紙

<b>FAX送信票</b>	あて先	福岡県保健医療介護部薬務課監視係 担当		
	FAX	092-643-3305	E-mail	

**福岡県ジェネリック医薬品流通実態調査票(改訂案)**

会社名				
記入者				
問い合わせ先	部署名			
	担当者名			
	電話			

調査対象期間				
先発医薬品等	ジェネリック医薬品のない先発医薬品(新薬)	内用薬	数量 (換算単位)	
			金額 (千円)	
		注射薬	数量 (換算単位)	
			金額 (千円)	
		外用薬	数量 (換算単位)	
			金額 (千円)	
	ジェネリック医薬品のある先発医薬品	内用薬	数量 (換算単位)	
			金額 (千円)	
		注射薬	数量 (換算単位)	
			金額 (千円)	
		外用薬	数量 (換算単位)	
			金額 (千円)	
その他の医薬品(局方薬、漢方エキス剤等)	内用薬	数量 (換算単位)		
		金額 (千円)		
	注射薬	数量 (換算単位)		
		金額 (千円)		
	外用薬	数量 (換算単位)		
		金額 (千円)		
ジェネリック医薬品(注)	内用薬	数量 (換算単位)		
		金額 (千円)		
	注射薬	数量 (換算単位)		
		金額 (千円)		
	外用薬	数量 (換算単位)		
		金額 (千円)		
備考				

<数量(換算単位)>

各製剤1回分(1錠、1カプセル、1筒、1瓶、1枚、1本等)を1単位とする。

<金額>

薬価金額で集計する。